

《報道資料》

パテック フィリップ ジュネーブ

2009年3月

5101Rモデル 《10日巻トゥールビヨン》にローズゴールドのニューバージョンが登場

今から6年前、アール・デコ様式のレクタングラー型プラチナ・ケース、レクタングラー型ムーブメント、2個の香箱による10日間の連続駆動可能時間、アール・デコ様式にインスピレーションを得た優雅なケースの奥深く隠されたトゥールビヨン機構を特徴とする5101Pモデルは、世界的话题を独占し、人々の心を奪った。今年、そのレトロなデザインにパーフェクトにマッチする、18金ローズゴールド・バージョンがよいよ登場する。

高い信頼性を誇る10日間の連続駆動可能時間

西暦2000年にパテック フィリップが創作した限定製作の《10日巻》5100モデルは、ひとつの新たなる潮流をつくった。年を経るにつれ、他ブランドは4日、6日、8日間などの連続駆動可能時間を標榜する時計を次々に発表した。しかし2003年、パテック フィリップは、10日間の連続駆動可能時間に加え、トゥールビヨン機構を搭載した5101モデルを発表して競合メーカーに徹底的な差をつけたのである。いっばいに巻上げられてから240時間、最高の計時精度を維持する5101モデルは、正に《10日巻》の名に違わない。機械式腕時計を愛好する人々にとって、数日間時計を使用しないでいても停止せず、再び使用する際に時刻合わせをしなくてもよい、というのはきわめて重宝である。

10日間という驚異的な連続駆動可能時間を実現するため、パテック フィリップのキャリバー28-20/222には、エネルギー貯蔵量を最大化するようにサイズ・回転数を最適化した2個の香箱が内蔵されている。2個のぜんまいは同時に巻上げられ、いわば連通管のようにエネルギーを授受することができる。第1香箱真には滑りバネによる空転装置が付いており、巻き過ぎによりぜんまいが折れたり、巻上げ機構が動かなくなることを未然に防いでいる。12時位置のパワーリザーブ表示を一目見れば、巻上げが必要になるまでにまだ何日間時計が動き続けるかがわかる。11日目の目盛は赤く着色されており、巻上げが必要なることを知らせる。パテック フィリップ技術陣の開発した巧妙な減速機構により、10日間のフル巻上げに達するには、比較的少ない巻上げ回数（約100回）で済むようになっている。1時間の連続駆動可能時間を得るにはリュウズを半回転（180度）させればよい。

技術的壮挙、トゥールビヨン機構

しかしこの驚異的なムーブメントには、さらなる技術的壮挙が隠されているのである。愛好家、コレクターの心を躍らせるトゥールビヨン機構だ。心臓部ともいえる回転ケージだけで72個のパーツを数えるが、重量はわずか0.3グラムに過ぎない。これを見てもパーツがいかに微細であり、仕上げがいかに困難かが想像できるだろう。ケージの手仕上げには、熟練した手先と目を持つ特に訓練された時計師でも1週間が必要であり、面取り（6個所の入隅を含む）、側面のヘアライン仕上げ、表面のポリッシュ仕上げなど、その工程は百以上におよぶ。一見単純そうなミラー・ポリッシュされたトゥールビヨン受け（ブリッジ）でさえ、熟練した時計師が2日がかかりでようやく完成させることができるのである。しかもこれらは時間のかかる作業のごく

一例に過ぎない。

偉大なフォルム

キャリバー 28-20/222 のような比類のないムーブメントには、特別なケースがふさわしい。5101R モデル《10日巻トゥールビヨン》に採用されたアール・デコ様式のレクタングラー型ケースは、1920～1930年代に創作されたパテック フィリップの偉大なクラシックからデザイン要素を取り入れている。3段になった優美な両サイドが、このタイムピースの気品をさらに高めている。18金ローズゴールドの温かみのあるトーンが、アール・デコの情熱を二十一世紀に蘇らせる。また長辺が50 mm以上あるにもかかわらず、計算し尽くされたなだらかなカーブは、心地よく手首にフィットする。サファイヤクリスタルも優雅なふくらみを持っており、両面を研削し、厚さが均一なため文字盤が歪んで見えることはない。18金ゴールドのサテン仕上げマット・ダーク・シルバーグレー文字盤には、細かい同心円模様の入ったブライトシルバーグレーのスマールセコンド・サブダイヤル（6時位置）と10日間パワーリザーブ表示サブダイヤル（12時位置）が設けられている。文字盤にはさらにムーブメント番号と《PATEK PHILIPPE》、《TOURBILLON》の文字が記載されている。リーフ型時・分針とブレゲ数字は18金ローズゴールド。またサファイヤクリスタル・バックを通して見るムーブメントの美しさは印象的だ。ベルラージュを施した地板、コート・ド・ジュネーブを施した受け、6個のルビーを飾るゴールド・シャトンは見事というほかはない。もちろん中央にはトゥールビヨンがその躍動する姿を見せている。

パテック フィリップの新しい18金ローズゴールド仕様5101Rモデル《10日巻トゥールビヨン》は、ラージ・スクエアのハンド・ステッチ・ブラウン・クロコダイル・バンドと、ケースにマッチしたローズゴールド・バックルを装着する。新しい18金ローズゴールド仕様の5101Rモデルは、プラチナ仕様の現行モデル5101Pに取って代わる。

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

丸山和泉

電 話：03-5209-8018（直通）

F A X：03-3256-7558

maruyama@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

パテック フィリップ ホームページ

<http://www.patek.com>（英語）

主な技術仕様

パテック フィリップ 5101R モデル 《10日巻トゥールビヨン》

ムーブメント	トゥールビヨン機構、10日間の連続駆動可能時間、パワーリザーブ表示、 スモールセコンド付手巻キャリバー28-20/222 REC 10 J PS IRM
寸法:	28 x 20 mm
総厚:	6.30 mm
部品総数:	231個 (うちトゥールビヨンに72個)
石数:	29石 (うち6個にゴールド・シャトン付)
連続駆動可能時間:	10日間 (240時間) 保証、タンデムに連結された2個の香箱により実現
テンプ:	ジャイロマックス
振動数:	21 600 振動 (片道) /時
髭ぜんまい:	ブレゲ式
トゥールビヨン回転数:	1分で1回転
巻上げに必要な回数:	リュウズ約100回転でフル巻上げ
表示:	時・分針 スモールセコンド (6時位置) 10日間のパワーリザーブ表示 (12時位置)
セッティング機能:	リュウズの2位置 ・引き出した位置: 時刻合わせ ・押し込んだ位置: 巻上げ
外装:	
ケース:	両サイドが3段になったレクタングラー型18金ローズゴールド仕様 カーブしたサファイヤクリスタル・ガラス カーブしたサファイヤクリスタル・バック (4本のポリッシュ仕上げネジ付) 3気圧防水
寸法:	長さ: 51.70 mm (ラグ~ラグ) 長さ: 38.00 mm (6時~12時) 幅: 29.60 mm 厚さ: 12.20 mm (サファイヤクリスタル~サファイヤクリスタル・バック) 総厚: 13.45 mm (サファイヤクリスタル~ラグ) ラグ間隔: 20.00 mm
文字盤:	2トーン18金ゴールド文字盤 (全面ダーク・シルバークレー、細かい同心円模様が入ったブライト・シルバークレーのサブダイヤル) 18金ローズゴールド植字ブレゲ数字 18金ローズゴールド・リーフ型針 ブラックのシュマン・ド・フェール (レール) 型分スケール
革バンド:	ラージ・スクエアのハンド・ステッチ・ブラウン・アリゲーター・バンド 18金ローズゴールド・ピンバックル (14 mm)